

谷岡 諭さん



理 I → 理

天文学科

最新設備で実習

「宇宙」って、ロマンが「夜に鼻がともきれいに
あるじゃないですか」。こ 見えるんです。自然と字
う目を輝かすのは、理 I が 宙に興味を持った谷岡さん
ら理学部天文学科に進学し は、大学入学当時から天文
た谷岡諭さん。出身校の土 学科への進学を視野に入れ
佐賀高校がある高知県では ていた。

3年生夏学期					
	月	火	水	木	金
1					
2	電磁気学Ⅱ	量子力学Ⅱ		流体力学	統計力学Ⅰ
3	天体観測学		天体物理学 演習Ⅱ	基礎天文学 実験	
4	銀河天文学				
5	位置天文学 ・天体力学		計算天文学 Ⅰ		

3年生冬学期					
	月	火	水	木	金
1					
2	物理数学Ⅲ	量子力学Ⅲ	現代実験 物理学Ⅱ	電磁気学Ⅲ	統計力学Ⅱ
3			天文学 ゼミナール	太陽物理学	
4	天体放射論 Ⅰ				
5					

ただし天文学科は例年の
定員が9人しかなく、進振
りの底点も高めの学科。谷
岡さんは自分の点数で内定
できるか不安を抱えたま
ま、第1段階の志望登録の
時期に、物理全体に興味
があったこともあり、理学部
物理学科や工学部物理工学
科とも迷ったという。それ
でも最後は「宇宙を専門に
勉強したい」という思いが
強く、天文学科を志望。無
事に第1段階で内定を得
た。

「宇宙を勉強したい」とい
う一心で進学した天文学科
で、谷岡さんは「概に『宇
宙』といつても、装置や観
測や理論など、扱う分野は
幅広い」ことに驚いたとい
う。多様な分野に触れるた
め2年生ではまず、物理数
学や量子力学、電磁気学と
いった基礎的な知識を広く
学ぶ。これらは物理学科な
どと合同で受けることが多
い。宇宙を専門に扱う以前
に、物理学に関する知識全
体を概観する必要があると
いう。

3年生では通常の講義に
加えて実験や観測、演習な
ども取り組む。天文学教
育研究センターや国立天文
台、宇宙科学研究所などの
最新設備を使用。夏休みな
ど長期休暇を利用した遠出
もあり、谷岡さんは岡山県
で実習に臨んだこともあっ
たという。

4年生では「天文学課題
研究」としてテーマを選ん
で研究に着手。谷岡さんは
「赤外線分光学」をテーマ
に設定。現在は英語の文献
を読み進めている最中だ。
「宇宙に関する研究では日
本語で書かれた本が少な
く、英語の文献に当たるこ
とも少なくないですね」
卒業後はほとんどの学生
が修士課程に進む。多くが
理学系研究科天文学専攻を
選ぶが、国立天文台を基盤
とする総合研究大学院大学
に進む学生もいるという。
博士課程については谷岡さ
んによると、修士課程に行
ってから考える人が多いそ
うだ。

天文学科の魅力について
谷岡さんは「やはり少人数
なだけあって、仲がよいこ
とです」と話す。授業の
合間には控室で談笑した
り、テフト後には打ち上げ
で焼き肉を食べに行っ
た。今は、ティズニラ
ントに一緒に行こうとい
う計画も進んでいますね
(笑)